



息長小学校だより

天野川



令和5年6月27日
第3号
文責 中川 修



<https://okinaga-e-maibara.edumap.jp/>

学校運営協議会主催 第1回「天野川 ふるさとウォーク」

6/20(火)に、学校運営協議会主催事業「天野川ふるさとウォーク」を実施しました。これは、6年生が穏やかに流れる天野川流域を歩き、オオムラサキやゲンジボタルなど生物の話と山津照神社古墳や塚の越古墳、箕浦城址など名勝・史跡の話聞き、豊かな自然環境を感じたり、過去に思いをはせたりしながら、ふるさと息長のよさを体感する目的で行ったものです。子どもたちは、伊吹山文化資料館職員、市文化財職員、地域の方からお話を聞きながら、初めて知ったことに驚いたり、興味を感じたり、感心したり、これからはいろいろ調べてみたいと感じていたようです。子どもたちからは、次のような感想が聞かれました。

- ・正直なところあまり歴史は興味がありませんでした。でも「山津照神社古墳」は、1,500年、「塚の越古墳」は、1,000年くらいの歴史があることを知っておどろきました。私は、近くに歴史あるものがたくさんあることをこの「天野川ふるさとウォーク」で知りました。これからはこのふるさとのことについて知りたいです。
- ・自分の住んでいる多和田は、大宝神社やオオムラサキにもたくさん歴史があって、オオムラサキはいつからいるのかなどいろいろな疑問が頭の中に次々と浮かびました。いままで自分の地域を知ろうとはあまり思わなかったのですが、この学習でとても興味がわきました。これからは地域のことを知っていきたいと思いました。
- ・能登瀬にも昔、王がいたことにびっくりしました。他にも通船川が気になりました。今はせまくなっているけど昔は広くて船に乗って通っていることを知ってどのような船だったのか、どうやって作ったのか、どんな感じで通っていたのかイメージしたら不思議でした。私がいつも通学している道の横で昔、こんなことがあったと思うと少し信じられません。また、能登瀬だけでなく他の地域のことも調べてみたいと思いました。

ふるさと
大好き!
みんな
きらきら!

